

平成28年度
事業計画及び収支予算書

公益財団法人兵庫丹波の森協会

目 次

活動方針	1
事業体系	3
事業計画書	7
事業の受託状況	17
収支予算書	19
収支予算内訳書	23
(参考) 収支予算書 (資金ベース)	27

平成28年度 公益財団法人兵庫丹波の森協会活動方針

当協会は、丹波地域（篠山市・丹波市）の地域づくりの指針である「丹波の森構想」の推進母体として昭和63年に設立（平成2年に法人化、平成24年に公益財団法人へ移行）され、兵庫県、篠山市、丹波市や市民と連携しながら、丹波の森づくりの意識啓発や人材育成、ふるさと教育の推進、地域づくり活動の支援などに取り組んできたところであり、社会的に公益性の高い責任ある法人として、「人と自然と文化の調和した丹波の森づくり」を更に進めるための事業を展開していく。

平成28年度の主な取組として、丹波の森づくりの拠点施設である「県立丹波の森公苑」、「県立丹波年輪の里」、「県立ささやまの森公園」及び「県立丹波並木道中央公園」の4つの施設の連携を更に深め、また、「丹波の森研究所」の充実強化を図りながら、丹波の豊かな地域資源を活かした地域づくり、フィールドミュージアム推進プロジェクトなど恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり、地域情報の発信、環境学習の推進、木育の推進、芸術文化の振興、生活創造活動のコーディネートなど多彩な分野の学習、交流、地域づくり事業等を支援、推進する。

尚、並木道中央公園については、平成23年4月より本年3月まで、兵庫県園芸・公園協会と当協会の共同事業体が指定管理者として管理運営にあたってきたが、昨年10月、県のプロポーザル審査により再度、共同事業体が指定管理者として指名された。

本年度より5年間、共同事業体で引き続き管理運営にあたることになるが、今回は当協会が代表者として統括責任を担うことになるため、協会としても総力を挙げて同公園の適切な管理運営に務めていきたい。

具体的には、「人と自然と文化の調和した森(地域)づくり」を目指して、次の3つのテーマを公益目的事業として設定し、事業や取り組みを推進する。

1 森林文化（地域づくり）の創造

人と自然が共生する丹波の森づくりを推進するために

- (1) 魅力ある地域づくりの推進
- (2) 生物多様性保全に向けた豊かな里山づくり
- (3) 生物多様性を育む里山とのふれあい事業の推進

2 生活創造活動への支援

多様なライフスタイルの創造を支援するため、地域・団体活動の支援や生涯学習の場の提供、くらしの安全安心の推進、明日を担う丹波っ子の育成など生活創造活動への支援を行う。

3 芸術文化の振興

人と人、人と自然のふれあいの中から生まれた文化を大切に作る心を醸成するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供や芸術文化活動の振興、芸術文化団体活動の支援など芸術文化の振興を図る。

【施設ごとの活動方針】

・「県立丹波の森公苑」では、「生活創造活動」と「参画と協働によるこころ豊かな美しい丹波づくり」の推進拠点として、引き続き丹波らしさを生かした地域づくりを推進する。

・「県立丹波年輪の里」では、木工クラフトの創造・創作活動の拠点として、木とのふれあいの中で、物づくりの楽しさを伝え、森林や環境を考える心を育てる木育を推進していく。

・「県立ささやまの森公園」では、自然との共生を体験する施設として、里山保全や多彩な自然体験プログラムを展開し、世代や地域を越えた交流を通じて、豊かな丹波の里山づくりを推進する。

・「県立丹波並木道中央公園」では、豊かな森づくりと都市との交流の場として地域づくりに貢献する丹波らしい公園づくり「森づくりから森づかい」を基本に、森の魅力を地域の人々が主体となる企画運営を重視した公園づくりを推進する。

・「丹波の森研究所」では、地域に密着したシンクタンクとして調査研究や取組提案を行い、市民主体の活動を支援するとともに魅力ある丹波の森づくりを先導していく。

平成 28 年度 公益財団法人兵庫丹波の森協会事業体系

人と自然と文化の調和した丹波の森づくりを推進するため、県立丹波の森公苑、県立丹波年輪の里、県立ささやまの森公園及び県立丹波並木道中央公園において、次の事業を実施する。

I 公益目的事業会計

公1 森林文化（地域づくり）の創造

「丹波の森構想」の普及・啓発（深化）のための人材養成、丹波の森づくり推進施策に基づく事業を行うことにより、丹波の森構想の理念である「自然とともに生きる地域社会の実現」をめざす。

(1) 魅力ある地域づくりの推進

- ア 丹波の森大学の開設及び専科生への研究支援事業
- イ ウィーンの森親善訪問事業
- ウ 美しい村づくり活動支援事業
- エ 人材活用推進事業（丹波の森市民研究員制度）
- オ 丹波の森研究所の充実
- カ 地域づくり支援事業
 - ・ 地域づくり支援事業
 - ・ たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり事業
 - ・ 丹波氷上回廊ホームページの運営
 - ・ たんば交流実践リーダー育成モデル事業
- キ 花づくり活動支援事業
- ク 丹波の森フェスティバルの開催
- ケ 丹波の森収穫祭（なみきみちまつり）の開催
- コ 丹波年輪の里事業
- サ 丹波並木道中央公園事業

【県立丹波年輪の里】

【県立丹波並木道中央公園】

(2) 生物多様性保全に向けた豊かな里山づくりの推進

- ア 里山ボランティア（森づくりスタッフ）養成事業
- イ 里山創造活動支援事業
- ウ 森づくりアドバイザーの設置
- エ 国蝶オオムラサキの舞う里山づくり
- オ ささやまの森公園事業

【県立ささやまの森公園】

(3) 生物多様性を育む里山とのふれあい事業の推進

- ア 丹波の森公苑環境学習推進事業

(4) 公1 共通経費

- ・ ア 施設運営・管理

【全施設】

公2 生活創造活動への支援

芸術文化、環境、消費生活、健康、福祉等の様々な分野にわたる生涯学習、地域づくり活動その他の活動であって、豊かな生活を創造するための県民の主体的な活動（以下「生活創造活動」という。）を支援し、生活創造活動に係る情報を提供することにより丹波の森構想の理念である「活力ある開かれた地域社会の実現」をめざす。

(1) 地域・団体活動の支援

ア 県民交流広場等ネットワーク化支援事業

イ スポーツ大会・文化教室の開催

【県立丹波年輪の里】

(2) 生涯学習の場の提供

ア 放送大学センター外視聴教室の運営

イ 兵庫県地域高齢者大学4年生大学講座（丹波OB大学）の開設

ウ 兵庫県地域高齢者大学地域活動実践講座（丹波OB大学院）の開設

エ 講座「丹波学」の開設

オ 森のコミュニティ応援隊派遣事業

カ 学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会の開催

(3) 暮らしの安全安心の推進

ア 生活創造活動支援事業（消費生活を含む）

(4) 明日を担う丹波っ子の育成

ア トライやる・ウィーク、インターンシップ受入

【全施設】

イ 丹波の森子どもミュージカル体験塾の開催

ウ 丹波の森公苑長杯ふれあい中学生ソフトテニス大会の開催

エ 丹波（篠山市・丹波市）のむかしばなし語りベクラブの活動支援

(5) 公2 共通経費

ア 施設運営・管理

公3 芸術文化の振興

県民に音楽、演劇等の優れた舞台芸術等に触れる機会と創作活動の発表の場を提供することにより、丹波の森構想の理念である「潤いと安らぎのある地域社会の実現」をめざす。

(1) 舞台芸術鑑賞機会の提供

ア 丹波の森国際音楽祭シューベルティアードたんばの開催

イ 丹波の森公苑ホール等自主事業

(2) 芸術文化活動の振興

ア アートクラフトフェスティバル in たんばの開催

【県立丹波年輪の里】

イ 丹波の森ウッドクラフト展（木のおもちゃ展）の開催

【県立丹波年輪の里】

ウ 丹波の森アートフェスティバルの開催

エ 展示ギャラリーの開設

オ 伝統文化活性化支援事業

カ 座っ展 2016-丹波でうまれた木の椅子-

【県立丹波年輪の里】

(3) 公3 共通経費

ア 施設運営・管理

公共 丹波地域情報の発信等

(1) 丹波地域情報の発信等

ア 情報誌「丹波の森」の発行等

【全施設】

イ 運営委員会の開催

【全施設】

ウ 丹波の森公苑開園 20 周年記念式典

II 収益事業会計等

1 収益事業会計

(1) 施設利用者への利便提供等事業の実施

【県立丹波の森公苑、県立丹波年輪の里、県立丹波並木道中央公園】

2 その他事業会計

(1) 芸術文化団体等活動支援事業

ア 芸術文化団体等への活動支援

III 法人会計

【全施設】

1 法人会計

(1) 協会維持運営

(注) 各事業の右に実施している施設名を記載している。記載がない場合は、県立丹波の森公苑で実施している。

平成 28 年度 事業計画書

I 公益目的事業会計

公1 森林文化（地域づくり）の創造

項目	事業名	事業目的(内容)	事業計画	備 考	
(1) 魅力ある地域づくりの推進	ア 丹波の森大学の開設及び専科科生への研究支援事業	「丹波の森構想」を実現するための学習の場として、個性豊かで誰もが幸せに暮らせる地域づくり・環境づくり、そしてそれを支える「もり（森・守・盛）びと」づくりなど、将来の丹波地域を創造するための講義と現地学習を交えた講座を開催する。	○第26期 テーマ 再び丹波から発信する「地方創生」 ・実施時期 6月～12月 10回開催 ・定員 70人 ○専科生への活動支援	【予算額】 1,302,000 【前年度予算額】 1,192,000	
	イ ウィーンの森親善訪問事業	自然保護や環境保全景観形成など、共通の取組を進めているウィーンの森等へ親善訪問団を派遣し、丹波の森構想のモデル地域の状況・生活を体験する。	・オオムラサキ飼育支援事業 ・交流花壇設置支援事業 ・ウィーンの森訪問団募集、準備事業	【予算額】 252,000 【前年度予算額】 407,000	
	ウ 美しい村づくり活動支援事業	人と自然と文化・産業が調和した魅力ある地域づくり（丹波の森構想）を進めるために、住民・事業者・行政が一体となった丹波の美しさを守り活かす活動を支援する。	・丹波の森公苑をはじめ、丹波・丹後・但馬地域の多様な環境学習拠点を連携した魅力ある地域づくり活動の企画・実施	【予算額】 410,000 【前年度予算額】 426,000	
	エ 人材活用推進事業（丹波の森市民研究員制度）	地域の現状を把握し、より地域の課題に対応した実践的な活動を支援するため、地域の優れた人材や実践組織を「市民研究員」として登録し、地域への派遣を通じてそれぞれの人材の有する知識や技術等の経験を地域に還元する。	・市民研究員の派遣 ・市民研究員制度のPR ・制度の活用に向けた市民研究員の意見交換会等の開催	【予算額】 70,000 【前年度予算額】 21,000	
	オ 丹波の森研究所の充実	「丹波の森構想」（人・自然・文化・産業の調和した地域づくり）を推進するために、研究員の確保と資質の向上、地域づくり等に関する調査研究・提言・支援などの能力の向上、研究所の方向検討、時代に対応した研究テーマの発掘などを進める。	・研究交流会を通じた情報交換、方向検討、テーマ発掘など ・恐竜化石等を活かしたまちづくりの支援 ・研究所活動の広報・PR（情報誌「丹波の森」） ・丹波県民局との連携まちづくり研究会（地域再生プロジェクトチーム会議）	【予算額】 11,170,000 【前年度予算額】 10,534,000	
	カ 地域づくり支援事業				
	・ 地域づくり支援事業	活力と魅力ある丹波の森（地域）づくり推進に向けて、地域・行政・大学・NPO等と連携協働しながら、地域づくりのための調査研究、重点地区の支援（アドバイザー派遣）、地域の取り組みや活動へのコーディネート業務などを行う。	・丹波地域のまちづくりについて調査研究（3件） ・アドバイザー派遣等重点地区（篠山市、丹波市の各2地区）の支援 ・人材育成：リーダー研修会等での講演など ・環境保全型地域づくり支援 ・まちづくりに関する四者（県民局・篠山市・丹波市及び森協会）連絡調整会議開催 ・企業と住民の協働による企業の森・里づくり事業 森づくり協議会のコーディネート及び活動支援 ・丹波・篠山まちづくり交流会の企画・開催 ・丹波篠山ひなまつり事業のコーディネート業務	【予算額】 2,685,000 【前年度予算額】 2,227,000	
	・ たんぱ恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり事業	篠山層群で発見された世界的にも稀な恐竜・哺乳類化石等をテーマとして市民主導による持続的な地域づくりを推進するため、その価値や意義、丹波の魅力を広く全国に発信するとともに、当協会が主導してまちづくり協議会（構成団体：県・両市、両市の商工会・観光協会等59団体）を組織し、観光資源、特産品等の開発、人材育成などを進める。	・丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会事務局設置 ・丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会の運営（総会、理事会、企画運営委員会・幹事会） ・ホームページ「恐竜 info」運営 ・イベント等でのPR、情報発信 ・丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム構想の推進（丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会で実施） ・川代溪谷ラインパーク・ワークショップの開催 川代溪谷の利活用促進につながるテーマを設定し、ワークショップを開催	【予算額】 0 【前年度予算額】 1,518,000 （たんぱ恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり推進協議会受託） 【予算額】 3,210,000 【前年度予算額】 18,360,000 （丹波県民局受託事業）	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業計画	備考
	・丹波氷上回廊ホームページの運営	丹波地域の気候風土や歴史文化に大きな影響を与えた「氷上回廊」を広く紹介するとともに、生物多様性保全や地球温暖化防止などの環境意識の啓発を目的として、ホームページ「氷上回廊」のコンテンツの充実を図る。	○丹波氷上回廊ホームページの更新業務 ・既存コンテンツにおける追加情報作成、画像データ・写真の更新、それに伴うプログラミング作業 ・ブログの管理と情報発信	【予算額】 200,000 【前年度予算額】 200,000 (丹波市受託事業)
	・たんば交流実践リーダー育成モデル事業	丹波地域の少子高齢化、急速な人口減少に移住促進と相まって対応するため、県民交流広場実施団体の構成員の人材育成を行い、各地区の都市との交流等の取り組みの新展開を図る。	丹波地域の住民本位の主体的・計画的・継続的な「都市との交流」等を展開できるよう、地区等において住民の育成・指導を行うリーダーを育成するための事業を実施	【予算額】 1,000,000 【前年度予算額】 0 (丹波県民局受託事業)
	・丹波の森名木ガイド等作成	丹波の森・名木ガイド改訂冊子及び修正シールの印刷・発行を通じて、丹波地方に数多く生育する名木の存在を住民の皆さんをはじめ、多くの方々に知っていただく。そして、そのことによって生態系保全や生物多様性の文化を育てていく。	平成27年度で事業終了	【予算額】 0 【前年度予算額】 324,000
	・「地域ラボ」整備可能性調査検討業務	篠山市の地域資源の活用や地域課題の解決につながるソーシャルビジネスを実践できる仕組みを作り、併せて、若者のしごと創出と移住定住を促進するための枠組みである「地域ラボ」を設立し運営を開始するにあたり、起業者の受け入れ体制づくりや、関係する地域団体との調整及び実施方法について調査・検討を行う。	・27年度は、地域ラボの実施に向け、篠山市より受託した調査報告受託業務を実施した。内容は、市内19地区における課題、地域資源、まちづくりの取組動向等についての調査報告書作成。 ・本年度は、市内19地区へのヒアリングの実施若者の地域内への受け入れに対する住民やまち協等の協力可能体制の把握、地区の意向打診やモデル地区へのアンケート実施などについて、委託者である篠山市と協議の上決定する。	【予算額】 未定 【前年度予算額】 1,231,000 (篠山市受託事業)
	・川代溪谷の桜てんぐす病対策ワークショップ業務	県道篠山山南線沿道は桜の名所であるが、近年「てんぐす病」が広がり、樹勢の衰えが目立つようになってきた。そのため「てんぐす病」の被害状況を把握するとともに、今後の維持管理について、地域とともにワークショップにおいて検討し、維持管理の方針を導く。	平成27年度で事業終了	【予算額】 0 【前年度予算額】 402,000 (兵庫県園芸・公園協会受託事業)
キ	花づくり活動支援事業	花と緑あふれる美しい丹波づくりを推進するため、地域の花づくり愛好家などを対象に、園芸や緑化活動に関する学習機会を提供する。	園芸関連講座への住民ニーズが高いことから、継続して実施する。 (長期講座) 内 容：草花等の育成に関する知識修得、寄せ植えを中心とした実習 講 師：県立フラワーセンター職員 実施日：5～3月(年10回：1月を除く毎月1回開催) (短期講座) 内 容：園芸に関する基礎知識修得 講 師：但馬高原植物園植栽主任 田丸和美 実施日：5～3月(年6回)	【予算額】 1,775,000 【前年度予算額】 1,159,500
ク	丹波の森フェスティバルの開催	地域住民をはじめ、各種団体や企業、篠山市・丹波市など丹波地域の各階各層が取り組む様々な活動成果の発表や交流の機会を提供するため、丹波の森フェスティバルを開催する。	県行財政改革や予算に対応して、内容に工夫を凝らし、丹波地域の特色や魅力をアピールする企画とする。 28年度はふれあいの祭典丹波ふるあいのフェスティバル(仮称)との一体的開催。 開催日：10月29日(土)～30日(日)	【予算額】 650,000 【前年度予算額】 650,000
ケ	丹波の森収穫祭(なみきみちまつり)の開催	丹波地域の数多い特産物の収穫を祝うとともに、大人も子どもも楽しめるプログラムを実施することによって都市部からの来場を図り、地域住民と都市住民との交流を深める場とする。 また併せて、丹波地域において取り組まれている「フィールドミュージアム構想の推進」や「森づくり活動」「里山再生」などの活動状況を広くPRし、参画と協働を呼びかける。	収穫祭は、地域との連携が何より重要であるため、準備から実行までを地域住民を中心とする実行委員会を立ち上げ、森協会と共同にて実施する。 また、地域の農業、観光及び恐竜化石など地域資源の創造と保全を担う各団体、県民局、篠山・丹波両市にも実行委員会の構成団体として参加いただく。 具体的な催し内容としては、「食・森・楽・音」を基調にさまざまなプログラムを演出する。また、「恐竜化石」関連のイベントの実施や「森・里山づくり」活動の紹介コーナーなどを設ける。	【予算額】 1,000,000 【前年度予算額】 0

項目	事業名	事業目的(内容)	事業計画	備考
	コ 丹波年輪の里事業	木とのふれあいの中で、木工クラフトを中心に、スポーツ、レクリエーションの活動を促進するため、各種の事業を実施する。	○工作室における木工クラフトの指導(通年) 子どもたちには木に触れ、木でものを創る楽しさを、大人には木工クラフト基礎や楽しさを指導 ○ゴールデンウィークフェスタの開催(4月、5月) ○アトリエ作品展(4月、5月) ○芝生広場活用するグランドゴルフ事業(週3回、通年) ○木を暮らしに取り入れるための普及(通年) ・木材に関する情報提供 ・木材利用相談などの実施	【予算額】 1,792,000 【前年度予算額】 1,661,000
	サ 丹波並木道中央公園事業	平成28年4月から兵庫県園芸・公園協会とのJVによる指定管理の代表者として、次の目的を達成するため、公園運営を行う。 ① 利用者が快適かつ安全に利用できる公園管理 ② 多彩な企画プログラムやイベントの実施 ③ 当公園の特性を考慮した質の高い園地や植物の管理 ④ 利用者の声を反映した平等かつ公正な運営 ⑤ 公園立地地域及び住民との広範な連携と協働 ⑥ 公園立地の自然環境に配慮した管理運営 ⑦ 当協会及び兵庫県園芸・公園協会が運営する公園施設との連携 ⑧ 公園運営の住民参画の推進 ⑨ 丹波県民局、篠山市及び丹波市との連携	○利用促進事業(自主事業・参加型プログラム)の企画・運営(環境学習事業、都市・農村の交流事業、地域づくり支援、企業参加の植樹・森林整備、赤米・黒豆の栽培、木工教室、恐竜の発掘体験など) ○効果的な広報・PRの実施 ○丹波地域の他施設及び兵庫県園芸・公園協会運営他施設との連携 ○公園の立地する地域団体等との協働事業 ○丹波県民局、篠山市及び丹波市が実施する地域活性化のための諸施策への協力	【予算額】 1,783,000 【前年度予算額】 7,200,000
(2) 生物多様性保全に向けた豊かな里山づくりの推進	ア 里山ボランティア(森づくりスタッフ)養成事業	丹波の森公園の里山を活動の場とし、里山の自然や生き物とのふれあいを通じて、森づくりに参画する人材の育成を図る。	〔森づくり講座の開設〕 里山の保全・管理活動に興味を持っている人や技術修得をめざす人を対象に、丹波の森公園里山を拠点として研修の提供。 〔環境学習体験フィールドの整備〕 里山に親しむ環境づくりに向けて、里山倶楽部の協力を得ながら里山林などを整備。	【予算額】 292,000 【前年度予算額】 313,000
	イ 里山創造活動支援事業	自主活動クラブである里山倶楽部の主体的な活動の場を提供することにより、県民の里山とのふれあいの場の整備を推進する。	自主活動グループである里山倶楽部の活動を支援。 会員数：22人	【予算額】 50,000 【前年度予算額】 50,000
	ウ 森づくり活動アドバイザーの設置	緑豊かな丹波の森づくりに向けた住民の主体的な活動を支援するため、森づくり活動アドバイザー(2人)を配置する。	〔森づくり出前講座〕 自治会、施設等からの要請により、森づくりアドバイザーを派遣し、森づくりや環境学習の相談・指導・支援。 【(3)ア 丹波の森公園環境学習推進事業と並行して実施】	【予算額】 0 【前年度予算額】 0
	エ 国蝶オオムラサキの舞う里山づくり	丹波の里山に国蝶オオムラサキが舞う姿を取り戻し、良好な里山環境を次世代に繋げていくためオオムラサキの飼育展示を行う。また、兵庫丹波オオムラサキの会と連携し、地域でのオオムラサキの生息環境整備を促進する。	生物多様性保全に向けた豊かな里山づくりを進めるため、里山のシンボルである国蝶オオムラサキを継続して飼育展示。 また、小学校区を中心とした地域での飼育を推進するため、関係機関等との連携強化。 ・体験飼育展示 ・小学校等への飼育指導(20小学校、1高校、6事業所) ・放蝶会：7月3日実施予定 ・国蝶オオムラサキの舞う里山イメージ画コンテストの実施 ・兵庫丹波オオムラサキの会との連携	【予算額】 222,000 【前年度予算額】 192,000

項目	事業名	事業目的(内容)	事業計画	備 考
	オ ささやまの森公園事業	人と自然が共生する豊かな里山づくりを推進するため、ボランティア活動スタッフ等の参画と協働により、(ア)基本プログラム(里山体験・自然学習・レクリエーション・里山復元)の実施を柱に、(イ)特別プログラム(里山まつり・特別企画等)や、(ウ)団体プログラム(園内散策・木工クラフト等)などを実施することにより、里山の保全と創造を進め、交流の場、ふれあいの場を提供する。	○基本プログラム ・里山体験班：草木染め、黒豆栽培、しめ縄作り等 ・レクリエーション班：深山登山、源流体験、とんど等 ・自然学習班：バードウォッチング、自然観察等 ・里山復元班：炭焼き体験、シイタケ作り等 ○団体プログラム ・団体利用：葉脈しおり作り、木工クラフト等 ・森の学校(第9期生)	【予算額】 5,951,000 【前年度予算額】 7,319,000
(3) 生物多様性を育む里山とのふれあい事業の推進	ア 丹波の森公園環境学習推進事業	里山の自然や生き物について体験的に学ばせるため、自らが日々の暮らしや生活行動を見直す機会をつくる環境学習を行う。	(子ども対象プログラム) ・丹波縄文の森塾の開催 体験型事業として好評を得ていることから引き続き実施する。 期 間：5月～3月毎月1回 定 員：小学4年～6年生30人予定 (親子・家族対象プログラム) 四季を通じて実施することにより、丹波(森公苑)のファンを増やす。 ・里山ふれあいイベント (リーダー養成プログラム) 縄文の森塾の運営に携わる「自然体験活動サポーター」を設置。高校・大学生、社会人が毎月の塾活動を支援しながら、自然体験活動のノウハウを培う。 [学習環境学習支援プログラム] ・里山の秋の実り体験 ・出前講座の実施 ・公苑における学習支援	【予算額】 965,000 【前年度予算額】 972,000
(4) 公1共通経費	ア 施設運営・管理	公1 森林文化(地域づくり)の創造事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費	公1 森林文化(地域づくり)の創造事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費に支出している。	【予算額】 180,811,000 (苑) 15,017,000 (輪) 88,382,000 (さ) 19,995,000 (並) 57,417,000 【前年度予算額】 107,532,000

公2 生活創造活動への支援

項目	事業名	事業目的(内容)	事業計画	備考
(1) 地域・団体活動の支援	ア 県民交流広場ネットワーク化支援事業	丹波地域における県民交流広場事業の取り組みやその成果を、広く住民に紹介することにより、コミュニティ再生の気運づくりと各広場間の交流や連携の促進を図る。	・管内の県民交流広場の活動等を冊子(イベント情報)にまとめ、関係機関・団体等に配布するとともにホームページで発信 年4回	【予算額】 30,000 【前年度予算額】 35,000
	イ スポーツ大会・文化教室の開催	地域のスポーツ・文化活動を促進するため、イベント広場などを利用する少年サッカー大会、グラウンドゴルフ大会、竹とんぼ大会を開催する。また、工作室などを利用する木工特別教室、マイ箸づくり、こどもの読書を促す絵本の読み聞かせ、アトリエを利用するサークル教室などを開催する。	○特別工作教室 ○コバ泊原少年サッカー大会の開催 ○つくって飛ばそう竹とんぼ大会 ○グラウンドゴルフ大会(年4回予定) ○親子で絵本を楽しもう(年2回予定)	【予算額】 2,412,000 【前年度予算額】 3,259,000
(2) 生涯学習の場の提供	ア 放送大学センター外視聴教室の運営	放送大学の学生への学習支援のため、ビデオ・テープ等の学習教材視聴の場として丹波教室を開設運営する。併せて、一般県民への学習教材の視聴提供も行う。	放送大学生への学習支援として、教材並びに視聴覚機器を提供。 【(3) ア 生活創造活動支援事業と並行して実施】	【予算額】 0 【前年度予算額】 0
	イ 兵庫県地域高齢者大学4年制大学講座(丹波OB大学)の開設	生涯学習の一環として、高齢者が生きがいのある充実した生活基盤を確立するため、学習と交流の機会を提供するとともに、社会の担い手として永年培ってきた知識や経験をより磨き、魅力ある地域社会を創り出す実践者を養成する。	【丹波OB大学】 ・学習年限：4年 ・募集定員：各学年60人 ・講座内容：教養講座、専門講座(健康福祉、地域文化、生活創造)、特別講座 ・開催時期：4月～3月までの18回 ・受講料：12,500円	【予算額】 2,558,000 【前年度予算額】 2,558,000
	ウ 兵庫県地域高齢者大学地域活動実践講座(丹波OB大学大学院)の開設		【丹波OB大学大学院】 ・学習年限：2年 ・募集定員：各学年30人 ・講座内容：基礎・応用講座、課題・実践演習、事例研究、実践活動 ・開催時期：4月～3月までの19回 ・受講料：12,500円	
	エ 講座「丹波学」の開設	「丹波の森構想」に対する理解を深めるとともに、丹波地域の多彩な資源や魅力を再発見し、主体的に地域づくりに参画しようとする意欲の高揚に結びつけるため、学習の機会を提供する。	・テーマ：「丹波を形づくったもの」(調整中) ・日程：8月～12月の間、全5回 ・場所：丹波の森公苑多目的ルーム ・募集定員：100人 ・受講料：5,000円	【予算額】 580,000 【前年度予算額】 845,000
	オ 森のコミュニティ応援隊派遣事業	生活の創造や豊かな地域社会づくりを実現するため、県民が身近な地域を学びの場と位置づけ、地域コミュニティの再生をめざして自主的に行う学習会・ワークショップ等の講師謝金を助成する。	・助成内容：住民の企画する学習会・研修会などに派遣する講師への謝金を助成 ・助成講座数：3件	【予算額】 90,000 【前年度予算額】 150,000
	カ 学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会の開催	丹波地域で学ぶ高齢者が一堂に会し、高齢者の主張・芸能発表や、創作作品の展示を通して日頃の学習活動の成果を発表し、互いに学びあい交流を深め生きがいと健やかな社会づくりの輪を広げる。	・日程：9月30日(金) ・場所：丹波の森公苑ホール、多目的ルーム等 ・内容：記念講演、高齢者の主張、芸能発表、作品展 ・参加者数：600人(丹波地域内の高齢者大学受講生など)	【予算額】 300,000 【前年度予算額】 340,000
(3) 暮らしの安全安心の推進	ア 生活創造活動支援事業(消費生活を含む。)	生活創造活動や消費生活に関する相談窓口を開設するとともに、消費者被害防止のための普及啓発を実施する。	・生活創造・消費生活相談窓口の開設(日・祝日・休苑日を除く、土は事前予約制) ・消費生活にゅーすの発行	【予算額】 210,000 【前年度予算額】 210,000
		生活創造活動グループサポート事業 丹波地域の団体・グループ等の生活創造活動の情報を収集・発信し、団体・グループ活動を支援する。	・グループ活動コーナーの提供 ・情報発信のための印刷機械や情報ボックスの提供 ・情報誌「丹波の森」による活動情報発信	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業計画	備 考
(4) 明日を担う丹波っ子の育成	ア トライやる・ウィーク等受入	中・高生が働くことの大切さや厳しさを学ぶため、職場体験の場を提供する。	中・高校生にとって、ふさわしい体験プログラムの開発を行う。 ・トライやる・ウィーク(中学生) 6月実施予定 ・インターンシップ(高校生) 11月実施予定	【予算額】 10,000 【前年度予算額】 10,000
	イ 丹波の森子どもミュージカル体験塾の開催	豊かな感性や表現力、コミュニケーション能力を育むとともに、子どもたちが創造する楽しさを体験し舞台芸術に親しむことを通して、舞台芸術創造活動のすそ野の拡大を図り、青少年健全育成に資するため、将来の芸術文化を担う子どもたちにミュージカル体験機会を提供する。	【レッスン】 ・日 程：7月～10月 15回 ・対象者：小・中・高校生 ・募集定員：30人 ・指 導：劇団ウエスト ・受講料：6,000円 【発表公演(「劇団ウエスト」の俳優との共演)】 ・日時：10月23日(日)、2回公演 ・場所：丹波の森公苑ホール ・演目：「Sing Together」(劇団ウエストの劇ゾナカ) ・入場料：大人500円、高校生以下300円	【予算額】 1,500,000 【前年度予算額】 1,500,000
	ウ 丹波の森公苑長杯ふれあい中学生ソフトテニス大会の開催	篠山市・丹波市の将来を担う青少年の健全育成を図るため、ソフトテニスを通じた中学生の交流の場を提供する。	・日 程：5月4日(水・祝日)(予備日5日(木・祝)) ・場 所：丹波の森公苑テニスコート ・参加者：中学生 200人 (男子50ペア・女子50ペア) ・参加料：1ペア500円	【予算額】 68,000 【前年度予算額】 68,000
	エ 丹波(篠山市・丹波市)のむかしばなし語りベークラブの活動支援	子どもの健やかな成長とこころ豊かな地域づくりを願い、兵庫丹波の森協会が発行している「丹波(篠山市・丹波市)のむかしばなし」(全10集)を活用し、家庭や地域に広める活動を推進するため、大型紙芝居等の作成・修復に対する助成や研修会を開催する。	・丹波のむかしばなしを活用した交流会、研修会、講座の実施 ・紙芝居等の作成費及び修復助成 ・丹波(篠山市・丹波市)のむかしばなし増刷	【予算額】 1,329,000 【前年度予算額】 159,000
	丹波の森美術学校の開設	「丹波の森構想」の目指す芸術文化の香り高い地域づくりを推進し、子どもたちの創造意欲を高めるとともに、豊かな感性を育むため、新進芸術家や大学教授等を講師に美術教室を開催する。	平成27年度で事業終了	【予算額】 0 【前年度予算額】 278,000
(5) 公2 共通経費	ア 施設運営・管理	公2 生活創造活動への支援事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費	公2 生活創造活動への支援事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費に支出している。	【予算額】 69,452,000 【前年度予算額】 69,028,000

公3 芸術文化の振興

項目	事業名	事業目的(内容)	事業計画	備 考
(1) 舞台芸術鑑賞機会の提供	ア 丹波の森国際音楽祭 シュールベルティアーデ たんばの開催	国内外からアーティストを招聴し、地域交流・国際交流の輪を広げるコンサートを開催する。 ・ オリジナル企画でシュールベルトの音楽を楽しみ交流を深めるコンサートを開催 オープニング・サロンコンサート(2公演) ファイナルコンサート(1公演) ・ 丹波地域の住民等が企画・運営する街角コンサートの実施(10地区・10回) ・ 丹波地域の幼・小・中・高・特別支援学校園へ出向いて行う「ふるさと音楽広場」(10校)、「キン・コン・カン・コンサート」(4校)の実施 等	テーマ「森の息吹き」(調整中) ・ 開催期間 9月10日(土)～11月13日(日) ○ホールコンサート ●オープニングサロンコンサート ・ 日 程:9月10日(土) ・ 場 所:お菓子の里丹波(篠山市) ・ 入場料:3,000円(当日3,500円)※カキ、お茶付き ●ファイナル・コンサート ・ 日 程:11月13日(日) ・ 場 所:丹波の森公苑ホール ・ 入場料:大人2,500円(当日3,000円) 中高生1,000円(当日1,500円) ○街角コンサート(丹波地域2市10会場) ○キン・コン・カン・コンサート(中・高校4校程度) ○ふるさと音楽ひろば(小学校10校程度) ○協賛コンサート	【予算額】 1,500,000 (局) 500,000 (苑) 1,000,000 前年度予算額 1,500,000
	イ 丹波の森公苑ホール 等自主事業	地域文化の高揚と芸術の香り高い暮らしを創造するため、演劇や音楽など質の高い公演を定期的に企画・開催し、県民に優れた生の舞台芸術を鑑賞する機会を提供する。	・ 日 程:8月6日(土) 2回公演 ・ 場 所:丹波の森公苑多目的ルーム ・ 内 容:劇団かかし座による影絵「長靴をはいたねこ」の公演 ・ 入場料:大人600円、小人(小学生以下)400円 ・ 募集定員:各回200人程度	【予算額】 558,000 前年度予算額 2,256,020
(2) 芸術文化活動の振興	ア アートクラフトフェスティバル in たんばの開催	丹波地域におけるクラフト文化の向上、創作活動を普及させるため、全国各地で活動するクラフトマン約200人が一堂に集い、芝生広場など苑内での自由な作品展示、来演者との交流を行う。	○アートクラフトフェスティバル in たんば2016 ・ 日 程:10月1日(土)～2日(日) ・ 出展者:180名	【予算額】 400,000 前年度予算額 400,000
	イ 丹波の森ウッドクラフト展(木のおもちゃ展)の開催	丹波のイメージアップと木エクラフトを普及させる全国公募展を開催する。	・ 全国公募 一般の部、ジュニアの部 ・ 作品展示 一般の部:9月～10月 ジュニアの部:10月～11月 ・ 場 所 年輪の里木の館ホール	【予算額】 900,000 前年度予算額 900,000
	ウ 丹波の森アートフェスティバルの開催	広く美術家、美術愛好家に創作活動の発表の場を提供するとともに、県民や県内芸術家との交流を図る。	○新春書き初め展 ・ 日 程:①1月25日(水)～29日(日) ②2月2日(木)～5日(日) ・ 場 所:①丹波の森公苑多目的ルーム、創作工房ほか ②篠山市四季の森生涯学習センター東館(予定) ○文化賞受賞者小品展 ・ 日 程:10月13日(木)～16日(日) ・ 場 所:丹波の森公苑多目的ルーム	【予算額】 120,000 前年度予算額 120,000
	エ 展示ギャラリーの開設	創作あるいは地域づくり活動に励む人々に展示や発表機会を設け、世代や分野を超えた交流を深めるとともに、創作活動のサポートを行う。	年間30回程度を目途に作品展示を実施。	【予算額】 10,000 前年度予算額 10,000
	オ 伝統文化活性化支援事業	地域の伝統文化を保存・継承するため、青少年が伝統文化に親しみ理解を深めることができるようにするため、学校等において伝統文化を学習・体験する場づくりを支援する。	○民俗芸能発表・鑑賞機会の提供 ・ 日 程:5月15日(日) ・ 場 所:丹波の森公苑ホール ・ 出 演:山南町金屋神楽舞 ○子どもたちの和楽器鑑賞会(丹波文化団体協議会による出前授業) ・ 日 程:12月～1月の間 ・ 場 所:丹波管内の小学校10校	【予算額】 200,000 前年度予算額 200,000

項目	事業名	事業目的(内容)	事業計画	備 考
	カ 座っ展 2016-丹波でう まれた木の椅子-	木の椅子の安らぎや手づくり作品のすばらしさを感じていただき、「年輪の里」「木工の里丹波」名称の広報周知を図るため、丹波地域で創作活動をする木工家14名30脚の木の椅子の展示会を開催する。	【作品展示】 期 間：4月29日(金・祝)～5月6日(金) 場 所：年輪の里木の館ホール	【予算額】 130,000 前年度予算額 130,000
(3) 公3共通経費	ア 施設運営・管理	公3 芸術文化の振興事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費	公3 芸術文化の振興事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費に支出している。	【予算額】 27,225,000 前年度予算額 26,862,000

公共 丹波地域情報の発信等

項目	事業名	事業目的(内容)	事業計画	備 考
(1) 丹波地域情報の発信等	ア 情報誌「丹波の森」の発行等	みんなで参画と協働の地域づくりを進めるため、丹波の森づくりをはじめ、地域の各種実践活動等の情報を全国に発信する。 また、ホームページを開設・運営し、タイムリーな情報を提供する。	○情報誌「丹波の森」(年2回発行) ・発行月：6月、1月 ・発行部数 各41000部発行 ○年報 (年1回発行) ・H.P.等に掲示 ○協会ニュース2016 12月発行予定、関係団体に配布及びH.P.に掲示 ○ホームページによる情報発信 ・毎月(1日、11日、21日)更新	【予算額】 1,885,000 (局) 835,000 (苑) 943,000 (輪) 67,000 (さ) 10,000 (並) 30,000 前年度予算額 1,817,000
	イ 運営委員会の開催	地域の参画による事業運営を行うため、たんばの地域住民、行政関係者及び学識経験者で構成する運営委員会を設置する。	○丹波の森公苑運営委員会 ○丹波年輪の里運営協議会 ○ささやまの森公園運営協議会 ○丹波並木道中央公園 森の円卓会議	【予算額】 397,000 (苑) 200,000 (輪) 77,000 (さ) 70,000 (並) 50,000 前年度予算額 357,000
	ウ 丹波の森公苑開園20周年記念式典	開園20周年の節目にあたり、関係者への感謝の意を表すとともに、今後も多彩な学習、交流、地域づくりを推進し、事業や施設運営へのさらなる県民参画を促進するため、開園20周年記念式典を開催する。	1 日 時 4月29日(金・祝)13時30分～ 2 場 所 丹波の森公苑ホール 3 参加者 約450人 4 内 容 ○オープニングアトラクション(ホール) ○記念式典(ホール) ・式辞 ・挨拶 ・祝辞 ・来賓紹介 ・祝電披露 ・感謝状贈呈 ・20年を振り返る映像 ・未来へのメッセージ ○記念植樹(苑内) ○森の苑遊会(中庭)	【予算額】 1,055,000 前年度予算額 0

II 収益事業会計等

収1 利用者への利便提供等事業

項目	事業名	事業目的(内容)	事業計画	備考
(1) 利用者への利便提供等事業	ア 利用者への利便提供等事業	1 公益目的以外の施設の貸与 県立丹波の森公園及び県立丹波年輪の里において、公益目的以外の施設貸与を行う。 2 施設利用者への利便提供事業 (1) 管理運営施設における飲み物自動販売機の設置 (2) 管理運営施設における物品販売場所の提供 3 木の普及及び木工クラフト普及のための木工クラフトキット、加工木材等の販売	1 公益目的以外で施設を貸与している。 ・丹波の森公園 ・丹波年輪の里 2 施設利用者への利便提供事業 ・丹波の森公園 ・丹波年輪の里 ・丹波並木道中央公園 (1) 飲み物の自販機設置 (2) 物販販売場所の提供 ・丹波年輪の里 レストラン施設貸与 3 木工クラフトキット、加工木材等を販売	【予算額】 6,077,000 (苑) 1,412,000 (輪) 4,080,000 (並) 585,000 前年度予算額 5,615,000

他1 芸術文化団体等活動支援事業

項目	事業名	事業目的(内容)	事業計画	備考
(1) 芸術文化団体等活動支援	ア 芸術文化団体等への活動支援	丹波の森公園を拠点として、芸術文化団体等が活発な活動を展開できるよう支援する。	○丹波文化団体協議会 ・構成団体数：31 団体 ●兵庫県地域文化を考えるシンポジウム（県内持ち回り。28年度は丹波が当番） ・日 程：10月11日（火） ・場 所：ユニトピアささやま ・内 容：基調講演、パネルディスカッション、アクションなど ・参加者数：250 人 ○日本の童謡・唱歌を広める会 ●第8回丹波の森童謡唱歌の祭典 ・日 程：5月15日（日） ・場 所：丹波の森公園ホール ○丹波の森ふれあいステージ ・日 程：6月5日（日） ・場 所：丹波の森公園ホール	【予算額】 200,000 前年度予算額 200,000

III 法人会計

項目	事業名	事業目的(内容)	事業計画	備考
(1) 法人会計	ア 協会維持運営	・ 評議員会・理事会開催費 ・ 協会事務局管理部門の人件費及び維持運営費	○評議員会 ○理事会 ○監事監査 ○協会事務局管理部門の人件費及び維持管理費	【予算額】 12,575,000 (局) 12,405,000 (苑) 35,000 (輪) 0 (さ) 15,000 (並) 120,000 前年度予算額 12,467,000

平成28年度 補助金等事業一覧表

(単位:千円)

科目名	事業名	相手先	業務内容	契約金額	備考
県補助金等収入 県補助金収入	地域振興事業補助金	兵庫県	本格的な成熟社会を迎え、自立した人々が自然と共生し、生き生きと暮らし、ともに生きることを実感できる地域社会を築くべく、県民一人ひとりの参画と協働による自律的な実践活動をより幅広く支援する観点から、地域住民や民間団体が行う地域ビジョンの推進及び地域固有の課題解決に資する各種活動等に対して助成を行う。	6,400	事務局
	森のコミュニティ応援隊派遣事業	兵庫県	生活創造や豊かな地域社会づくりの実現に向けて、身近な地域を学びの場と位置づけ、地域コミュニティの再生を目指して市民が自主的に行う学習会・ワークショップを支援する。	90	森公苑
	県民交流広場ネットワーク化支援事業	兵庫県	丹波地域における県民交流広場事業の取り組みやその成果を情報誌「丹波の森」で情報発信し、活動等を冊子にまとめ、関係機関等に配布するとともにホームページ等で紹介する。	30	森公苑
	丹波の森公苑事業運営費	兵庫県	県立丹波の森公苑の事業運営業務を行う。	3,683	森公苑
	丹波年輪の里業務運営費	兵庫県	県立丹波年輪の里の林産指導業務運営を行う。	2,645	年輪の里
	ささやまの森公園業務運営費	兵庫県	県立ささやまの森公園の事業運営業務を行う。	17,526	ささやまの森公園
県補助金等収入 県負担・分担金収入	経費分担金	丹波県民局	コピー機等共通経費分担金	600	森公苑
市補助金等収入 市負担・分担金収入	兵庫丹波の森協会負担金	篠山市 丹波市	兵庫丹波の森協会の管理運営業務を行う。	18,300	事務局
その他の補助金等収入 その他の負担・分担金収入	分担金	(公財)兵庫県 青少年本部等	コピー機等共通経費分担金	100	森公苑
	丹波の森アートフェスティバル	(公財)兵庫県 芸術文化協会	兵庫県芸術文化協会負担金	30	森公苑
県受託収入 指定管理料収入	県立丹波の森公苑指定管理	兵庫県	県立丹波の森公苑の管理運営業務を行う。	97,269	森公苑
	県立丹波年輪の里指定管理	兵庫県	県立丹波年輪の里の管理運営業務を行う。	87,524	年輪の里
	県立ささやまの森公園指定管理	兵庫県	県立ささやまの森公園の管理運営業務を行う。	7,444	ささやまの森公園
	県立丹波並木道中央公園指定管理	兵庫県	県立丹波並木道中央公園の管理運営業務を行う。	57,430	並木道中央公園
県受託収入 その他受託収入	川代溪谷ラインパーク・ワークショップの開催	兵庫県	「川代溪谷ラインパーク(仮称)」エリアの充実を図るため、川代溪谷の利活用に繋がるテーマを設定し、ワークショップを開催する。	3,210	事務局
	たんば交流実践リーダー育成モデル事業	兵庫県	丹波地域の住民本位の主体的・計画的・継続的な「都市との交流」等を展開できるよう、地区等において住民の育成・指導を行うリーダーを育成するための事業を実施する。	1,000	事務局
市受託収入 その他受託収入	丹波氷上回廊ホームページ更新事業	丹波市	丹波地域への定住促進と地域活性化を図るため、都市住民を対象に田舎暮らしに関する相談、情報を提供する。	200	事務局
その他補助金等収入 その他補助金収入	学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会の開催	(公財)兵庫県 生きがい創造協会	丹波地域出身が高齢者が一堂に会し、高齢者の主張・芸能発表や、創作作品の展示を通して日頃の学習活動の成果を発表し、お互いに学びあい交流を深め生きがいと健やかな社会づくりの輪を広げる。	150	森公苑
その他受託収入				150	

収支予算書 (損益ベース)

会計区分 全体

事業名 全体

事業区分 -

平成28年04月01日 から 平成29年03月31日 まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,020,000	2,020,000	0
基本財産受取利息	2,020,000	2,020,000	0
特定資産運用益	2,000	2,000	0
森づくり基金受取利息	1,000	2,000	△1,000
減価償却引当資産受取利息	1,000	0	1,000
受取会費	170,000	170,000	0
賛助会員受取会費	170,000	170,000	0
事業収益	30,608,000	29,958,000	650,000
指定事業収益	21,234,000	21,388,000	△154,000
自主事業収益	8,474,000	7,505,000	969,000
補助事業活動収益	900,000	1,065,000	△165,000
受取補助金等	303,771,000	231,496,000	72,275,000
受取県補助金等	30,974,000	31,377,000	△403,000
受取市補助金等	18,300,000	18,300,000	0
受取その他補助金等	280,000	240,000	40,000
県受託収益	253,867,000	180,949,000	72,918,000
市受託収益	200,000	480,000	△280,000
その他受託収益	150,000	150,000	0
受取寄附金	2,000	2,000	0
受取森づくり基金寄附金	2,000	2,000	0
雑収益	162,000	322,000	△160,000
受取利息	1,000	1,000	0
雑収益	161,000	321,000	△160,000
経常収益計	336,735,000	263,970,000	72,765,000
(2) 経常費用			
事業費	332,994,000	261,792,000	71,202,000
報酬	33,230,000	30,398,000	2,832,000
給料手当	105,352,000	81,130,000	24,222,000
福利厚生費	26,670,000	24,979,000	1,691,000
賃金	7,583,000	6,192,000	1,391,000
諸謝金	5,426,000	4,826,000	600,000
旅費交通費	6,156,000	6,160,000	△4,000
消耗品費	12,720,000	10,248,000	2,472,000
燃料費	2,271,000	2,438,000	△167,000
会議費	439,000	182,000	257,000
印刷製本費	3,699,000	2,882,000	817,000

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
光熱水費	19,655,000	18,914,000	741,000
修繕費	3,781,000	2,909,000	872,000
消耗什器備品費	0	156,000	△156,000
商品仕入費	2,700,000	1,710,000	990,000
通信運搬費	2,548,000	2,263,000	285,000
広告料	1,580,000	215,000	1,365,000
手数料	1,945,000	1,453,000	492,000
保険料	1,785,000	1,567,000	218,000
委託料	51,870,000	41,143,000	10,727,000
使用料及び賃借料	6,821,000	6,822,000	△1,000
備品購入費	300,000	300,000	0
負担・分担金及び補助金	23,076,000	3,593,000	19,483,000
租税公課費	13,121,000	11,022,000	2,099,000
減価償却費	261,000	285,000	△24,000
雑費	5,000	5,000	0
管理費	12,575,000	12,405,000	170,000
役員報酬	4,570,000	4,430,000	140,000
給料手当	5,031,000	5,210,000	△179,000
福利厚生費	1,570,000	1,500,000	70,000
諸謝金	10,000	0	10,000
旅費交通費	72,000	72,000	0
消耗品費	100,000	100,000	0
会議費	10,000	10,000	0
通信運搬費	18,000	28,000	△10,000
手数料	23,000	10,000	13,000
委託料	288,000	288,000	0
使用料及び賃借料	502,000	449,000	53,000
負担・分担金及び補助金	219,000	136,000	83,000
租税公課費	102,000	102,000	0
支払利息	40,000	50,000	△10,000
雑費	20,000	20,000	0
経常費用計	345,569,000	274,197,000	71,372,000
当期経常増減額	△8,834,000	△10,227,000	1,393,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△8,834,000	△10,227,000	1,393,000
一般正味財産期首残高	△2,889,856	7,337,144	△10,227,000
一般正味財産期末残高	△11,723,856	△2,889,856	△8,834,000
II 指定正味財産増減の部			

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	200,000,000	200,000,000	0
指定正味財産期末残高	200,000,000	200,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	188,276,144	197,110,144	△8,834,000

収支予算書内訳表

会計区分 全体

事業区分

平成28年04月01日 から 平成29年03月31日 まで

科目	公益目的事業会計		収益事業等会計					法人会計	内部取引消去	合計
	森林文化（地域づくり）の創造	生涯創造活動の支援	芸術文化の振興	(公益共通)	小計	収益事業	その他事業			
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用利益	2,020,000	0	0	0	2,020,000	0	0	0	0	2,020,000
基本財産受取利息	2,020,000	0	0	0	2,020,000	0	0	0	0	2,020,000
特定資産運用利益	2,000	0	0	0	2,000	0	0	0	0	2,000
森づくり基金受取利息	1,000	0	0	0	1,000	0	0	0	0	1,000
減価償却引当資産受取利息	1,000	0	0	0	1,000	0	0	0	0	1,000
受取会費	170,000	0	0	0	170,000	0	0	0	0	170,000
賛助会員受取会費	170,000	0	0	0	170,000	0	0	0	0	170,000
事業収益	8,947,000	14,151,000	584,000	1,355,000	25,037,000	5,371,000	200,000	5,571,000	0	30,608,000
指定事業収益	4,391,000	13,523,000	584,000	1,355,000	19,853,000	1,181,000	200,000	1,381,000	0	21,234,000
自主事業収益	4,084,000	200,000	0	0	4,284,000	4,190,000	0	4,190,000	0	8,474,000
補助事業活動収益	472,000	428,000	0	0	900,000	0	0	0	0	900,000
受取補助金等	199,693,000	58,731,000	30,459,000	1,982,000	290,865,000	331,000	0	331,000	0	303,771,000
受取県補助金等	24,474,000	4,015,000	1,896,000	574,000	30,959,000	0	0	0	15,000	30,974,000
受取市補助金等	4,762,000	465,000	250,000	413,000	5,895,000	0	0	0	12,405,000	18,300,000
受取その他補助金等	0	250,000	30,000	0	280,000	0	0	0	0	280,000
県受託収益	170,257,000	53,851,000	28,283,000	990,000	253,381,000	331,000	0	331,000	0	253,887,000
市受託収益	200,000	0	0	0	200,000	0	0	0	0	200,000
その他受託収益	0	150,000	0	0	150,000	0	0	0	0	150,000
受取寄附金	2,000	0	0	0	2,000	0	0	0	0	2,000
受取森づくり基金寄附金	2,000	0	0	0	2,000	0	0	0	0	2,000
雑収益	1,704,000	126,000	0	0	1,830,000	30,000	0	30,000	△1,698,000	162,000
受取利息	0	1,000	0	0	1,000	0	0	0	0	1,000
雑収益	6,000	125,000	0	0	131,000	30,000	0	30,000	0	161,000
内部取引収益	1,698,000	0	0	0	1,698,000	0	0	0	△1,698,000	0
経常収益計	212,538,000	73,008,000	31,043,000	3,337,000	319,926,000	5,732,000	200,000	5,932,000	△1,698,000	336,735,000
(2) 経常費用										
事業費	215,841,000	78,539,000	31,043,000	3,337,000	328,760,000	5,732,000	200,000	5,932,000	0	332,994,000
報酬	18,035,000	11,329,000	3,634,000	0	32,998,000	232,000	0	232,000	0	33,230,000
給料手当	82,772,000	5,864,000	16,554,000	0	105,190,000	162,000	0	162,000	0	105,352,000
福利厚生費	14,493,000	5,116,000	6,946,000	0	26,560,000	110,000	0	110,000	0	26,670,000
賃金	7,581,000	0	0	0	7,581,000	2,000	0	2,000	0	7,583,000
諸謝金	3,044,000	1,747,000	150,000	485,000	5,426,000	0	0	0	0	5,426,000

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引消去	合計
	森林文化(樹木づくり)の創造	生活創造活動の支援	芸術文化の振興	(公益共通)	小計	収益事業	その他事業	小計			
旅費交通費	4,449,000	1,192,000	316,000	107,000	6,064,000	12,000	80,000	92,000	0	6,156,000	
消耗品費	8,206,000	2,475,000	30,000	370,000	11,081,000	1,589,000	50,000	1,639,000	0	12,720,000	
燃料費	1,185,000	1,063,000	4,000	270,000	2,248,000	23,000	0	23,000	0	2,271,000	
会議費	106,000	59,000	100,000	870,000	439,000	0	0	439,000	0	439,000	
印刷製本費	2,301,000	427,000	0	0	3,698,000	1,000	0	1,000	0	3,699,000	
光熱水費	7,358,000	11,848,000	0	0	19,206,000	449,000	0	449,000	0	19,655,000	
修繕費	1,350,000	1,793,000	0	0	3,143,000	638,000	0	638,000	0	3,781,000	
商品仕入費	0	1,200,000	0	0	1,200,000	1,500,000	0	1,500,000	0	2,700,000	
通信運搬費	1,140,000	1,238,000	15,000	113,000	2,506,000	22,000	20,000	42,000	0	2,548,000	
広告料	1,138,000	0	126,000	0	1,264,000	316,000	0	316,000	0	1,580,000	
手数料	1,575,000	228,000	7,000	115,000	1,925,000	20,000	0	20,000	0	1,945,000	
保険料	1,041,000	733,000	0	0	1,774,000	11,000	0	11,000	0	1,785,000	
委託料	27,167,000	23,000,000	400,000	843,000	51,410,000	460,000	0	460,000	0	51,870,000	
使用料及び賃借料	2,411,000	3,957,000	160,000	164,000	6,692,000	79,000	50,000	129,000	0	6,821,000	
備品購入費	0	294,000	0	0	294,000	6,000	0	6,000	0	300,000	
負担・分租金及び補助金	20,416,000	60,000	2,600,000	0	23,076,000	0	0	23,076,000	0	23,076,000	
租税公課費	8,104,000	4,916,000	1,000	0	13,021,000	100,000	0	100,000	0	13,121,000	
減価償却費	261,000	0	0	0	261,000	0	0	261,000	0	261,000	
雑費	1,703,000	0	0	0	1,703,000	0	0	1,703,000	△1,698,000	5,000	
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	12,575,000	12,575,000	
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	4,570,000	4,570,000	
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	5,031,000	5,031,000	
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	1,570,000	1,570,000	
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	10,000	10,000	
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	72,000	72,000	
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000	100,000	
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	10,000	10,000	
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	18,000	18,000	
手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	23,000	23,000	
委託料	0	0	0	0	0	0	0	0	288,000	288,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	502,000	502,000	
負担・分租金及び補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	219,000	219,000	
租税公課費	0	0	0	0	0	0	0	0	102,000	102,000	
支払利息	0	0	0	0	0	0	0	0	40,000	40,000	
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000	20,000	
経常費用計	215,841,000	78,539,000	31,043,000	3,337,000	328,760,000	5,732,000	200,000	5,932,000	12,575,000	345,569,000	
当期経常増減額	△3,303,000	△5,531,000	0	0	△8,834,000	0	0	0	0	△8,834,000	

2. 経常外増減の部

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引消去	合計	
	森林文化（地蔵づくり）の推進	生活利便活動の支援	芸術文化の振興	(公益共通)	小計	収益事業	その他事業	小計				
(1) 経常外収益												
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用												
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△3,303,000	△5,531,000	0	0	△8,834,000	0	0	0	0	0	0	△8,834,000
一般正味財産期首残高	-	-	-	-	△2,939,145	-	-	-	0	49,289	0	△2,889,856
一般正味財産期末残高	-	-	-	-	△11,773,145	-	-	-	0	49,289	0	△11,723,856
II 指定正味財産増減の部												
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	200,000,000	-	-	-	0	0	0	200,000,000
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	200,000,000	-	-	-	0	0	0	200,000,000
III 正味財産期末残高	-	-	-	-	188,226,855	-	-	-	0	49,289	0	188,276,144

収支予算書 (資金ベース)

会計区分 全体

事業名 全体

事業区分 -

平成28年04月01日 から 平成29年03月31日 まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
1 基本財産運用収入				
基本財産利息収入	2,020,000	2,020,000	0	
2 特定資産運用収入				
森づくり基金利息収入	1,000	2,000	△1,000	
減価償却引当資産利息収入	1,000	0	1,000	
3 会費収入				
賛助会員会費収入	170,000	170,000	0	
4 事業収入				
指定事業収入	21,234,000	21,244,520	△10,520	
自主事業収入	8,474,000	7,141,000	1,333,000	
補助事業活動収入	900,000	1,131,000	△231,000	
5 補助金等収入				
県補助金等収入	30,974,000	31,312,000	△338,000	
市補助金等収入	18,300,000	18,300,000	0	
その他補助金等収入	280,000	280,000	0	
県受託収入	253,867,000	205,788,000	48,079,000	
市受託収入	200,000	1,431,000	△1,231,000	
その他受託収入	150,000	2,070,000	△1,920,000	
6 寄附金収入				
森づくり基金寄附金収入	2,000	19,000	△17,000	
7 雑収入				
利息収入	1,000	1,000	0	
雑収入	161,000	331,000	△170,000	
事業活動収入計	336,735,000	291,240,520	45,494,480	
2 事業活動支出				
1 事業費支出				
報酬支出	33,230,000	30,157,000	3,073,000	
給料手当支出	105,352,000	81,674,000	23,678,000	
福利厚生費支出	26,670,000	24,674,180	1,995,820	
賃金支出	7,583,000	5,790,000	1,793,000	
諸謝金支出	5,426,000	4,747,000	679,000	
旅費交通費支出	6,156,000	5,952,668	203,332	
消耗品費支出	12,720,000	8,783,220	3,936,780	
燃料費支出	2,271,000	1,706,032	564,968	
会議費支出	439,000	121,100	317,900	
印刷製本費支出	3,699,000	2,550,800	1,148,200	
光熱水費支出	19,655,000	17,402,000	2,253,000	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備考
修繕費支出	3,781,000	9,837,542	△6,056,542	
消耗什器備品費支出	0	49,264	△49,264	
商品仕入費支出	2,700,000	1,300,000	1,400,000	
通信運搬費支出	2,548,000	2,498,168	49,832	
広告料支出	1,580,000	1,266,000	314,000	
手数料支出	1,945,000	2,060,068	△115,068	
保険料支出	1,785,000	1,509,415	275,585	
委託料支出	51,870,000	57,506,874	△5,636,874	
使用料及び賃借料支出	6,821,000	6,412,089	408,911	
備品購入費支出	300,000	0	300,000	
負担・分担金及び補助金支出	23,076,000	3,593,000	19,483,000	
租税公課費支出	13,121,000	10,909,600	2,211,400	
雑支出	5,000	5,000	0	
2 管理費支出				
報酬支出	4,570,000	4,430,000	140,000	
給料手当支出	5,031,000	5,210,000	△179,000	
福利厚生費支出	1,570,000	1,500,000	70,000	
諸謝金支出	10,000	0	10,000	
旅費交通費支出	72,000	62,000	10,000	
消耗品費支出	100,000	100,000	0	
会議費支出	10,000	10,000	0	
通信運搬費支出	18,000	28,000	△10,000	
手数料支出	23,000	149,000	△126,000	
委託料支出	288,000	288,000	0	
使用料及び賃借料支出	502,000	452,000	50,000	
負担・分担金及び補助金支出	219,000	136,000	83,000	
租税公課費支出	102,000	52,000	50,000	
支払利息支出	40,000	30,000	10,000	
雑支出	20,000	20,000	0	
事業活動支出計	345,308,000	292,972,020	52,335,980	
事業活動収支差額	△8,573,000	△1,731,500	△6,841,500	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出				
1 特定資産取得支出				
減価償却引当資産取得支出	261,000	285,000	△24,000	
2 基金取得支出				
一般募金積立金支出	4,000	4,000	0	
投資活動支出計	265,000	289,000	△24,000	
投資活動収支差額	△265,000	△289,000	24,000	
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備考
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	△8,838,000	△2,020,500	△6,817,500	
前期繰越収支差額	2,848,111	4,868,611	△2,020,500	
次期繰越収支差額	△5,989,889	2,848,111	△8,838,000	

